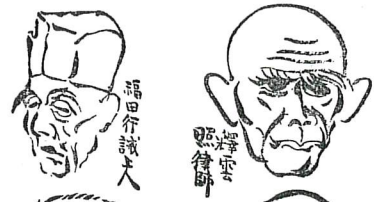


仏教史研究の先駆け・雑誌『明治仏教』、ついに復刻!



● 編・解説 — 中西直樹 (龍谷大学文学部教授)

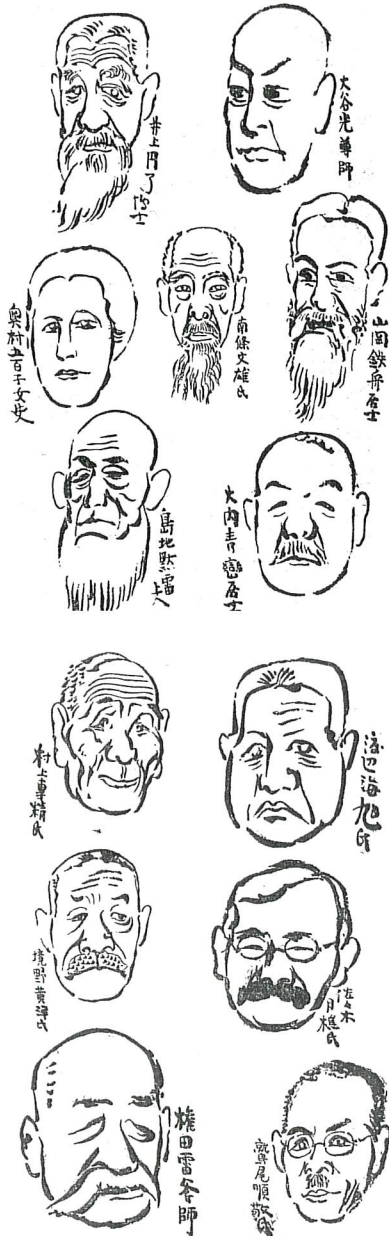
● 体 裁 — A5判・上製・約380頁

● 定 価 — 本体18,000円 + 税 ISBN 978-4-8350-8264-6

復刻版『明治仏教』

明治仏教研究事始め

全1巻



● 本書構成

『明治仏教』明治仏教研究会発行
第1巻第1号(通巻1号) / 第4巻第2号(通巻28号)
1934年8月 / 1937年3月刊
『明治年間仏教関係新聞雑誌目録』
明治仏教史編纂所編・発行、1934年刊
解説「戦前期『明治仏教』の研究動向」(中西直樹)
総目次・索引

▲岡本一平による、近代を代表する仏教者の似顔絵
(山内修謙「明治大正保徳秘録」大座間、1939年より)。

近代仏教研究を問い直すために

中西直樹 (龍谷大学文学部教授)

明治維新から半世紀以上を経た昭和初期、明治仏教の総括が必要とされていた。自派の権益を重視する宗派主義が強まるなかで、友松圓諦(一八九五—一九七三)は、明治仏教史編纂所の創設を提唱した。各宗派の協力を得て貴重な文献・資料を蒐集し、仏教界が廃仏毀釈という危機をいかに克服したかを確認することを通じて、宗派的偏見を去った仏教界の和合協同の実現を目指したのである。

そうした明治仏教史編纂所の活動を世に問うために発行されたのが、雑誌『明治仏教』であった。本誌は、一九三四年に創刊され、友松はじめ増谷文雄、小笠原宣秀、中井玄道らが活躍した。一九三七年の通巻第二八号まで刊行された本誌こそは、近代仏教史研究の先駆けとして重要な意義を有し、これからの仏教史研究になくてはならない資料といえるだろう。

ここに『明治仏教研究事始め』として、雑誌『明治仏教』のほぼ全号に、明治仏教史編纂所が蒐集した新聞雑誌約七五〇誌(紙)の情報を記載した『明治年間仏教関係新聞雑誌目録』を加え復刻し、総目録と解説を附して刊行する。折しも明治維新から一五〇年を経た二〇一八年の出版となった。本書を機に、近代仏教史研究がますます隆盛することを願う。

(なかにし・なおき)

主な収録内容

- 第1巻第1号(通巻第1号) 1934(昭和9)年8月1日発行
仏教改革運動者の横顔 上坂倉次/造化神の駁論 明治初年の仏教無神論 増谷文雄/落穂集僧服と洋服/娼妓供物奇談/明治仏教研究会に就てほか
- 第1巻第2号(通巻第2号) 1934(昭和9)年9月1日発行
教部省時代の対仏教政策 村瀬博道/資料(北島道龍師の改革失敗始末一干河岸貫一の筆力/耶蘇教反対に介石寺院に迎へらるる事)落穂集(赤松連城と米岡婦人/法主(美女の供養)神社になりかけた浅草寺)ほか
- 第1巻第3号(通巻第3号) 1934(昭和9)年10月1日発行
積宗演の未定稿(山口覚苑寺進藤瑞堂氏提供)/明治新新聞本邦仏教新聞発達史の一駒 上坂倉次/教部省時代の仏教及び僧侶 村瀬博道/落穂集(維新と仏書林/介石の弟子の活動)ほか
- 第1巻第4号(通巻第4号) 1934(昭和9)年11月1日発行
不受不施派独立秘譚 牧野内寛清/資料(真言僧侶の商業を禁ず)/明治の仏教史上を飾る高僧、居士方の御推挙を乞ふ/各地談話会だより(福島談話会)ほか
- 第2巻第5号(通巻第5号) 1935(昭和10)年12月1日発行
明治初年愛国僧侶田介石忠・遺品展覧会/明治仏教界の傑士を偲ぶ(大内青巒先生七回忌)/資料(仏教新聞の種類/落穂集(興然と宗演)大使と大師)/明治仏教人物篇の編纂にあたりてほか
- 第2巻第6号(通巻第6号) 1935(昭和10)年1月1日発行
仏教復興と明治仏教の研究 友松円諦/資料(大教院創設日記)/明治宗教関係論文紹介(特に二三の雑誌を中心に(維新当時の癡仏殿 尾上金城/明治イデオロギ/介石に於けるキリスト新教の地位/岡邦雄)/佐田介石追憶談話会(大陽曆の事/副島種臣の介石談)/落穂集(明治最初の大僧正/耶蘇教師に念仏を勧む/各地明治仏教談話会事務所)ほか
- 第2巻第7号(通巻第7号) 1935(昭和10)年2月1日発行
明治の僧俗事歴を募る 香川光敏編纂所/明治のルーツ 北島道龍 明治仏教史編纂所/明治のルーツ 北島道龍 明治仏教史編纂所/人物我観 野村胡堂/明治のルーツ 北島道龍 明治仏教史編纂所/人物我観 野村胡堂/明治のルーツ 北島道龍 明治仏教史編纂所/人物我観 野村胡堂
- 第2巻第8号(通巻第8号) 1935(昭和10)年3月1日発行
近代的仏者 渡辺海旭 増谷文雄/宗教小説の萌芽時代 田口松溪/人物我観 田山老師と鉄舟居士/哲次郎 小弥太に龍王の有無を問ふ/仏教博覧会と出版文化展覧会ほか
- 第2巻第9号(通巻第9号) 1935(昭和10)年4月1日発行
明治仏教史編纂所の事業/明治仏教史の発生/特に初期の銀行業 上坂倉次/人物我観(道龍の法界独断/豊島寛了 筆談を語る/施本伝道と高田道見)人物始原(帝大卒業の僧侶/日蓮宗最初の海外留学生/還俗衆議院議員/従軍布教師の最初の人)ほか
- 第2巻第10号(通巻第10号) 1935(昭和10)年5月1日発行
明治維新と学天大僧正(下) 村上博了/今川貞山和尚事歴 松田一道/史料調査室最近入庫資料(資料部)お願ひ(諸師情報提供)ほか
- 第2巻第11号(通巻第11号) 1935(昭和10)年6月1日発行
前号仏教雑誌の中央公論一中央公論五十年史の一駒 上坂倉次/縮刷大蔵経の再刻/高橋五郎氏と明治仏教/受贈雑誌謝辞/史料調査室二ユース/明治の僧俗事歴を御知らせ下さい
- 第2巻第12号(通巻第12号) 1935(昭和10)年7月1日発行
硯海一滴 松濤賢定/佐田介石の転宗始末補遺 浅野研真/鞭撻録(安藤正純氏より)岩田教田氏より/平沢照尊氏より)ほか
- 第2巻第13号(通巻第13号) 1935(昭和10)年8月1日発行
福沢諭吉先生をめぐる僧門の弟子 上坂倉次/明治初年の二三の仏教思想団体について 牧野内寛清/仏教雑誌創刊号集(一)資料 多田孝泉僧正年譜)堀内亮忠)ほか
- 第2巻第14号(通巻第14号) 1935(昭和10)年9月1日発行
明治維新と学天大僧正(上) 村上博了/神原精二居士のこと き、書帳から 牧野内寛清/新史料受贈感謝録)ほか
- 第2巻第15号(通巻第15号) 1935(昭和10)年10月1日発行
前号仏教雑誌の中央公論一中央公論五十年史の一駒 上坂倉次/縮刷大蔵経の再刻/高橋五郎氏と明治仏教/受贈雑誌謝辞/史料調査室二ユース/明治の僧俗事歴を御知らせ下さい
- 第2巻第16号(通巻第16号) 1935(昭和10)年11月1日発行
明治維新と学天大僧正(下) 村上博了/今川貞山和尚事歴 松田一道/史料調査室最近入庫資料(資料部)お願ひ(諸師情報提供)ほか
- 第3巻第1号(通巻第17号) 1936(昭和11)年1月1日発行
明治初年の宗教一揆の性質 北山正/高橋五郎と仏教 牧野内寛清)ほか
- 第3巻第2号(通巻第18号) 1936(昭和11)年2月1日発行
二三の仏教大学の設立計画 上坂倉次/資料(住職証文) 釈松溪/明治仏教通史の手引(中)明治仏教発展段階説)ほか
- 第3巻第3号(通巻第19号) 1936(昭和11)年3月1日発行
近世浄土諸哲伝/受贈雑誌謝辞/あとがき)和南)ほか
- 第3巻第4号(通巻第20号) 1936(昭和11)年4月1日発行
奥田貫昭略伝 藤原田真/明治大帝初東京入府と増上寺 村上博了/中村啓宇遊池上日昇呈詩)ほか
- 第3巻第5号(通巻第21号) 1936(昭和11)年5月1日発行
篤胤の「古今妖魅考」寸見 牧野内寛清/香山院龍温小伝 藤原田真/阿闍梨真慧碑一岩手県 司東真雄/明治の僧俗事歴を募る)ほか
- 第3巻第6号(通巻第22号) 1936(昭和11)年6月1日発行
美濃田寛念の破邪演説 上坂倉次/弁玉上人の短冊/明治仏教研究会の実動/明治仏教史資料の翻刻/新入庫書籍)ほか
- 第3巻第7号(通巻第23号) 1936(昭和11)年7月1日発行
維新当時の大道長安 上坂倉次/資料(松本白華の退任届)/新居日隆の遺稿事蹟編纂)ほか
- 第3巻第8号(通巻第24号) 1936(昭和11)年8月1日発行
(未収録)
- 第3巻第9号(通巻第25号) 1936(昭和11)年9月1日発行
島田蕃根の蔵書/二十年代の仏教界の動向(一)上坂倉次/資料(初年の築地本願寺と干河岸楼所)ほか
- 第3巻第10号(通巻第26号) 1936(昭和11)年10月1日発行
伊太利に於ける仏教研究の今昔 鎌倉保/邪教発生時代 浅井文衛/仏教生命保険の提唱者 上坂倉次)ほか
- 第4巻第1号(通巻第27号) 1937(昭和12)年1月1日発行
執中学派について 上坂倉次/資料(海外宣教会/明治の僧俗事歴を御知らせ下さい)ほか
- 第4巻第2号(通巻第28号) 1937(昭和12)年3月1日発行
慈善教育の父 久保田量寿/明治仏教事物始原(仏教新聞の起り/宗教書索引の始め)ほか

本書の特色

- ①「本邦仏教新聞発達史」上坂倉次、「明治仏教通史の手引」牧野内寛清など、明治以降の仏教史を概観する連載や、仏教改革運動などの論考を多数収録。
- ②島地黙雷、清沢満之、福田行誠、佐田介石ら明治を代表する仏教者の事績ほか、人物評、聞き書き、談話会記録などにより、多数の仏教者の参照が可能。
- ③「僧服と洋服」「帝大卒業の僧侶」「従軍布教師の最初の人」など、海外留学生、還俗議員、仏教保険業、仏教博覧会といった多様な主題を網羅。
- ④仏教新聞・雑誌書誌、寄贈遺稿など史料目録、基礎情報も充実。さらに『明治年間仏教関係新聞雑誌目録』には七五〇もの関連紙誌情報を収録。

■勢力を拡張するキリスト教に抗すべく仏教界が展開する無神論は、神道の神をも否定するものとして不興を買った。左は増谷文雄「無神論と敬神愛国：明治初年の仏教無神論」(第2号より)。右は上坂倉次「明治仏教史の発生：特に初期の銀行業」(第9号より)。

明治佛敎

無神論と敬神愛国

明治初年の佛敎無神論

増谷文雄

明治佛敎企業の發生

特に初期の銀行業

上坂倉次

増谷文雄

増谷文雄「無神論と敬神愛国」は、神道の神をも否定するものとして不興を買った。右は上坂倉次「明治仏教史の発生：特に初期の銀行業」(第9号より)。

内容見本

落穂集

僧服と洋服 僧侶が袈裟を穿てて、僧服を着た。僧侶が袈裟を穿てて、僧服を着た。僧侶が袈裟を穿てて、僧服を着た。

人物我観

増谷文雄 増谷文雄は、神道の神をも否定するものとして不興を買った。右は上坂倉次「明治仏教史の発生：特に初期の銀行業」(第9号より)。

■「明治仏教」は「人物我観」「落穂集」(右、右奥)など、小さな囲み記事でも積極的に歴史的事象を紹介した。また「明治仏教史関係資料を求む」「明治の僧俗事歴を募る」(上)など誌面ではつねに読者からの情報提供も呼びかけた。

●復刻版「明治仏教」

明治仏教研究事始め

全1巻

●編・解説——中西直樹
(龍谷大学文学部教授)

●体裁——A5判・上製・約380頁

●定価——本体18,000円＋税
ISBN 978-4-8350-8264-6

●刊行——2018年10月刊行

●本書構成

- ・『明治仏教』
- ・明治仏教研究会(明治仏教史編纂所)発行
第1巻第1号(通巻1号)～第4巻第2号(通
巻28号)、1934年8月～1937年3月刊
- ・『明治年間仏教関係新聞雑誌目録』
- ・明治仏教史編纂所編・発行、1934年刊
- ・解説「戦前期『明治仏教』の研究動向」
(中西直樹)・総目次・索引



▲明治仏教史編纂所に集められた雑誌群。
上、右から開導新聞、絵入日曜新聞、妙法新誌。
下、左から教部省御布達、教義新聞、教院講録
(『明治年間仏教関係新聞雑誌目録』口絵より)。

雑誌『國教』と九州真宗(編集復刻版)全3巻十別冊1

教育勅語が發布された明治二三年、仏教興隆を目指して「九州仏教団」を組織した新仏教の旗手、中西牛郎らが主筆となり、熊本に登場した雑誌『國教』。教育と宗教、欧化する社会と仏教改革、国粹主義と仏教……。激変する社会の中で、仏教界にとどまらぬ議論の軌跡を克明に伝える貴重資料!

- 編・解題——中西直樹
- 底本——『國教』第1号～第31号／『第二國教』第1号～第8号
- 『九州仏教軍』(明治23～27年刊行)
- 体裁——B5判・上製・総1,274頁
- 推薦——赤松徹眞
- 揃定価——本体75,000円＋税 ISBN 978-4-8350-7881-6
- 別冊定価——本体1,000円＋税 ISBN 978-4-8350-7886-1
- 刊行——2016年7月

令知会雑誌 全7巻

仏教雑誌の先駆的存在であるにもかかわらず、原本所蔵が極めて限られていた『令知会雑誌』を完全復刻! 明治一〇年代後半に最盛期を迎える仏教結社運動のなかでも、島地黙雷、日下痴龍、吉谷寛寿、多田賢住らが牽引した本誌からは、教導職制の廃止など重要な問題を見ることが出来る。

- 監修——中西直樹・近藤俊太郎
- 底本——『令知会雑誌』
- 第1号～第95号(明治17～25年刊行)
- 体裁——A4判・上製・総3,030頁
- 推薦——大谷栄一
- 揃定価——本体175,000円＋税
- 第1回配本全3巻——本体75,000円＋税
ISBN 978-4-8350-8091-8 (2017年6月刊行)
- 第2回配本全4巻——本体100,000円＋税
ISBN 978-4-8350-8095-6 (2017年11月刊行)

資料集・戦時下「日本仏教」の国際交流

(龍谷大学アジア仏教文化研究叢書) 第1期～第4期

十五年戦争下に於いて、日本仏教がアジア諸地域の仏教とネットワーク構築を模索した軌跡! 「汎太平洋」「南方」「中国」と多様な仏教者との連携の中で、多文化共生を目指した日本仏教のさまざまなアプローチを主題ごとに集成。日本仏教の国際化、世界とのかかわりを検証するため必備の資料群。

- 編者——龍谷大学アジア仏教文化研究センター「戦時下「日本仏教」の国際交流」研究班(中西直樹・林行夫・吉永進・大澤広嗣)
- 推薦——赤松徹眞・楠淳澄
- 第1期「汎太平洋仏教青年会大会関係資料」全2巻
- 収録内容——『第一回汎太平洋仏教青年会大会並会議紀要』(昭和6年)
- 体裁——B5判・上製・総1,008頁
- 揃定価——本体48,000円＋税 ISBN 978-4-8350-7857-1
- 第2期「南方仏教圏との交流」全3巻
- 収録内容——『海外仏教事情』第1巻第1号～第10巻第4号(昭和9～19年)
- 体裁——B5判・上製・総1,268頁
- 揃定価——本体72,000円＋税 ISBN 978-4-8350-7860-1
- 第3期「中国仏教との提携」全2巻
- 収録内容——『国際仏教通報』第1巻第1号～第3巻第10号(昭和10～12年)
- 体裁——B5判・上製・総740頁
- 揃定価——本体46,000円＋税 ISBN 978-4-8350-7864-9
- 第4期「全日本仏教青年会連盟機関誌『青年仏徒』全2巻
- 収録内容——『青年仏徒』第1巻第1号～第8巻第2号(昭和11～18年)
- 体裁——B5判・上製・総782頁
- 揃定価——本体46,000円＋税 ISBN 978-4-8350-8206-6
- 刊行——2018年2月刊行

表示価格はすべて税別

不二出版

〒112-0005
東京都文京区水道2-10-10
TEL 03-56981167
FAX 03-56981670
振替 0016002940084